

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
チーム医療論	1年次	必修	講義	2単位（30時間）	小杉日登美
授 業 概 要					
<p>【教育目標】 近年の生命科学、医学の進展に伴って医療は急速に高度化・細分化している。また、疾病構造や人口構造も大きく変ってきており、医療は複数の医療専門職の知を結集して行わなければその実施は困難である。さらに、医療に対する社会のニーズも大きく変化してきており、単に病気を治すばかりでなく、どのように診断・治療が行われるかというプロセス、倫理的、心理的、社会的な側面も含めた対応が必要になる等、医療の質が大きく問われている。このように、患者を中心にした良質の医療を実践するためには、多種類の医療専門職の協働（チーム医療）が不可欠であり、そのための優れた人材の育成が急務である。</p> <p>北里大学では、医療系の4学部と2専門学校を擁し、15に及ぶ医療専門職を育成する教育を展開している。また、大学附属の4つの病院と連携した臨床教育も大きな特徴となっている。このような環境のもとに、本講義では、チーム医療の構成員として自身の専門性を活かし積極的に医療に参画し、より安全で質の高い医療を実践できるように、医療の流れ、医療チーム構成員とその職能・役割、医療倫理をはじめとしてチーム医療に関する基本的知識を修得する。</p> <p>【教育内容】 日本の医療システム概要（保健福祉システムとの関連）、専門職種を理解（医療関連職種の職能、役割等）、疾患と医療チーム（医療現場で形成される医療チームとその構成員の連携プレーの具体例）、クリティカルパス、医療倫理、コミュニケーション論、先進医療におけるチーム医療の例等、チーム医療に関する共通認識を深めるための内容。</p>					
到 達 目 標					
授業概要の【教育目標】のとおり。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	イントロダクション				チーム医療教育担当副学長
2	保健・医療・福祉システム概要				田ヶ谷 浩 邦
3	疾患と医療チーム-1				北里研究所病院長
4	専門職種の理解-1				五 味 勉
5	専門職種の理解-2				油 谷 和 子
6	疾患と医療チーム-2				大学病院長
7	疾患と医療チーム-3				K M C 病院長
8	疾患と医療チーム-4				東 病 院 長
9	医療倫理				齋 藤 有 紀 子 渡 邊 達 也
10	専門職種の理解-3				厚 田 幸 一 郎
11	専門職種の理解-4				伊 勢 田 明 子
12	専門職種の理解-5				増 田 卓
13	医療安全				渋 谷 明 隆
14	腎代替医療における医療チーム				吉 田 一 成
15	チーム医療におけるコミュニケーション				有 田 悦 子
学 習 方 法					
・ サテライト授業で行う。					
評 価 方 法					
・ 学習意欲・態度、毎回のレポートにより評価する。					
先 修 科 目					
教 科 書、参 考 書					
<p>〔参考書〕 『実践 チーム医療論』 インタープロフェSSIONAL・ヘルスケアー 実際と教育プログラム 医歯薬出版 I P Wを学ぶ 埼玉県立大学 編 中央法規</p>					